



2020年11月13日

各位

会社名 株式会社ヤマウラ
代表者名 代表取締役社長 山浦 正貴
(1780 東証 名証 第1部)
問合せ先 専務取締役管理本部長 中島 光孝
電話番号 0265-81-6070

第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表いたしました、2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、下記のとおり特別利益を計上しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想数値と実績値の差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	9,670	530	570	370	19円91銭
実績値(B)	10,319	749	811	609	32円45銭
増減額(B-A)	649	219	241	239	—
増減率(%)	6.7%	41.3%	42.3%	64.6%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	11,667	703	767	476	25円72銭

2. 差異の理由

売上高はほぼ計画通りとなりましたが、KAIZEN活動等の積極展開や販管費の低減等により営業利益が増加し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前回発表予想を上回る結果となりました。

3. 特別利益の計上について

遊休資産の退去時原状回復費用が確定し、当該資産の資産除去債務との差額109,346千円を資産除去債務履行差額として計上しました。

4. 今後の見通し

通期業績予想値につきましては、2020年5月15日に公表いたしました内容に変更はございません。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上